

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] 都市福利施設の整備の必要性

(1) 現状分析・改善の必要性

都市福利施設については、中心市街地周辺にあった県立沼津東高等学校、県立沼津商業高等学校が昭和40年代に相次いで郊外へ移転した。

また、昭和63年には施設が手狭になったため沼津市立病院が郊外へ移転したが、跡地にはAV資料設備や視聴覚ホールなどを備えた市立図書館が建設された。

市役所、市民文化センター、青少年教育センター、保健センターなどの福利施設の多くは中心市街地やその近隣にあり、診療所や歯科医院なども中心市街地に比較的多く存在している。

平成15年には、沼津駅からほど近いビルに子育て支援センター「沼津っ子ふれあいセンター」が開設された。この施設では専任の保育士が常駐し、フロアー開放、一時預かり保育、育児相談を行っている。また、ファミリーサポートセンターも併設され、子育てを総合的に支援できる体制が整っている。

一時預かり保育は市外からの利用者もあり、子育て世代が中心市街地へ訪れる際に利用するなど、中心市街地への来街者の増加にも寄与している。

平成19年には、多目的福祉施設と夜間救急医療センターからなる「サンウェルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）」の運営が開始され、福祉・保健・医療の連携による地域福祉と健康づくりの拠点施設として、その役割を担っている。

また近年、子育てを終えた世代や高齢者世帯が、買物や交通の利便性などから中心市街地での居住を望む傾向にある。

こうしたことから、「沼津駅周辺人にやさしいまちづくり基本構想」で示された沼津駅を中心とした地区の交通環境等のバリアフリー化を適切に実施するとともに、まちづくりや社会貢献に取り組む市民活動の支援を図っていく必要がある。

(2) フォローアップの考え方

フォローアップについては、毎年度末に基本計画に位置づけた取り組みの進捗調査を行い、事業の促進などの改善を図る。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：沼津駅北拠点地区暮らし・にぎわい再生事業（展示イベント施設、市民交流施設、駐車施設）（再掲）</p> <p>内容：東部コンベンションセンター整備事業の一部、展示イベント施設、市民交流施設、駐車施設の整備</p> <p>実施時期：平成 17 年度～平成 24 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>沼津駅北口の旧国鉄施設跡地（約 2.2ha）を活用して、国際的な会議にも対応できる会議場施設や展示イベント施設、市民交流施設、ホテル等を整備し、魅力とにぎわいのある広域的都市拠点を整備することにより、歩行者通行量の増加に寄与する。</p>	<p>支援措置： 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）</p> <p>実施時期： 平成 21 年度～平成 24 年度</p>	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：沼津っ子ふれあいセンター運営事業</p> <p>内容：乳幼児の一時預かり保育やファミリーサポートセンターの運営</p> <p>実施時期：平成 15 年度～</p>	<p>沼津市</p>	<p>沼津駅からほど近いビルに、乳幼児やその親たちが自由につどいふれあう場（ぽっぽ）や乳幼児の一時預かり保育、育児相談などの機能に加え、仕事と育児の両立を支援するファミリーサポートセンターを併設した。中心市街地にあることで、子育て世代の来街が容易になり、歩行者通行量の増加に寄与している。</p>		
<p>事業名：ぬまづ健康福祉プラザ管理運営事業</p> <p>内容：サンウェルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）の管理運営業務</p> <p>実施期間：平成 19 年度～</p>	<p>沼津市</p>	<p>多目的福祉施設と夜間救急医療センターの複合施設（サンウェルぬまづ）の運営により、健康、福祉、医療の連携が図られ、来街者数増加に寄与する。</p>		
<p>事業名：NPO活動支援事業</p> <p>内容：社会貢献に取り組むNPOの自立を促し、NPO活動の一層の活性化を図る。</p> <p>実施時期：平成 20 年度～平成 22 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>サンウェルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）において、NPO相談やNPO活動の場の提供を行うとともに、講座や交流会の開催をとおして、まちづくりや社会貢献に取り組むNPO活動の活性化を図ることで、魅力あるまちづくりにつながり来街者数増加に寄与する。</p>		

<p>事業名：沼津駅周辺 人にやさしいまち づくり推進事業 (再掲)</p> <p>内容：沼津駅周辺の バリアフリー化な ど</p> <p>実施時期：平成 19 年度～</p>	<p>沼津市</p>	<p>沼津駅を中心とした地区を 重点地区と位置づけ、快適で 安全な歩行者空間の創出、交 通結節点の利便性・安全性の 向上などを基本方針としてバ リアフリー化を進めていくこ とにより、歩行者通行量の増 加に寄与する。</p>		
<p>事業名：キラメッセ ぬまづ管理運営事 業</p> <p>内容：東部コンベン ションセンター整 備事業の一部、展示 イベント施設、市民 交流施設、駐車施設 の運営</p> <p>実施時期：平成 25 年度～</p>	<p>沼津市</p>	<p>東部コンベンションセンタ ーのうち、先行して整備され た展示イベント施設、市民交 流施設、駐車施設について指 定管理者による管理を実施 し、地域の魅力の向上とにぎ わいづくりにより、歩行者通 行量の増加に寄与する。</p>		